

# 産業観光への取り組み

## ～基本的考え方と国内外主要事例の紹介～

本書は（財）日本交通公社が2003年度に国土交通省観光地域振興課からの委託を受けて取りまとめた「産業を活用した観光振興事例調査報告書」を基に、その後の各地域の動きなどを踏まえて大幅に加筆修正したものである。

産業観光の振興に向けた基本的なあり方を初めて体系的に示すとともに、「産業観光先進地域」の事例を紹介し、産業観光に取り組もうとしている各地域に役立ててもらうことを目的として制作をした。また、これも最近全国的に注目され、地域における産業観光の振興と密接に関連する「着地型旅行商品」について詳しく解説している。

● 担当者 吉澤清良 牧野博明 小池利佳

● 監修者等

監修：羽田耕治 / 横浜商科大学教授

(国土交通省 産業観光推進懇談会 座長)

丁野 朗 / (財)社会経済生産性本部 余暇創研 研究主幹

推薦：須田 寛 / JR東海相談役 (前会長)

● 発行 (財)日本交通公社

● 頒布料 2,100円 (本体 2,000円)



B5判 134ページ

## 目次

### I. 産業観光の考え方と取り組み方

1. 産業観光の意味と変遷
2. 新しいタイプの観光としての産業観光
3. 産業観光の意義と課題
4. 産業観光の振興へ向けた取り組み方
5. 着地型旅行商品としての産業観光

### II. 産業観光取り組み先進地の紹介 - 国内編

1. 近代化産業遺産を活かした観光拠点の創造
2. 伝統的地場産業を活かした観光まちづくり
3. 職人の技を活かした工房観光のまち
4. 古のものづくりから観光文化圏への形成へ
5. 産業発展の記憶に依拠した、個性あるまちづくり
6. 多様な産業集積を活かした産業観光ネットワーク形成
7. 臨海工業地帯の産業集積を活かした、新たな産業振興

8. 「商いの美」にこだわった観光まちづくり
9. 「農」のある風景と観光への展開
10. 産業観光資源から広域的産業観光へ

### III. 産業観光取り組み先進地の紹介 - 海外編

1. ドイツ ルール地域の産業観光
2. オランダ ロッテルダム市の産業観光
3. イギリス アイアンブリッジ - 産業革命発祥の地

### 追補 着地型旅行商品に関する解説

1. 着地型旅行商品の意味と背景
2. 旅行会社の機能と現状
3. 着地型旅行商品の開発と可能性
4. 着地型旅行商品の販売促進に関わる課題